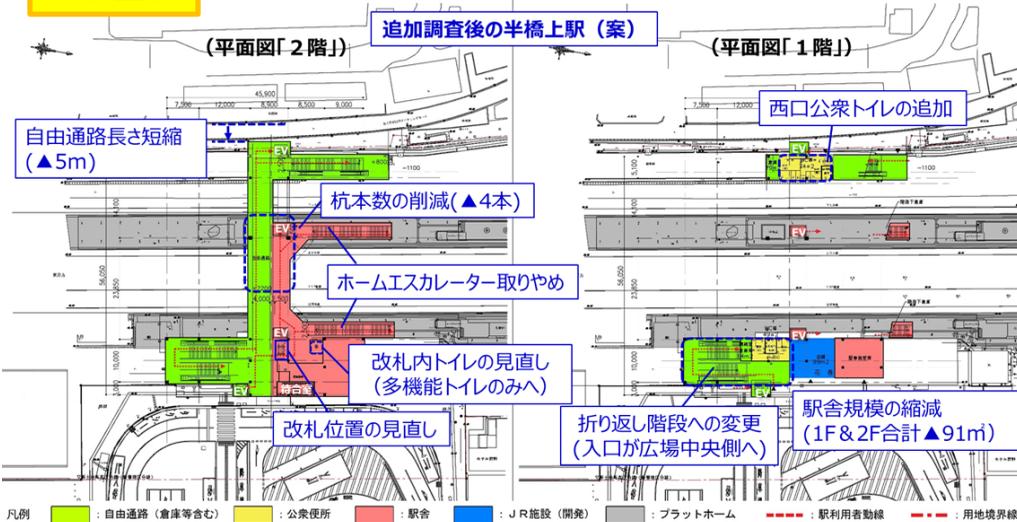


JR花巻駅橋上化・東西自由通路整備検討に係る追加調査の結果について

JR花巻駅橋上化・東西自由通路整備の検討のため実施していた追加調査が令和4年6月末完了し、令和4年7月13日に議員説明会で追加調査の結果について説明しました。今後、9月から市民説明会（14会場、計19回）を開催し、市民の意見を聞くこととしています。

駅橋上化・東西自由通路整備に関する調査結果（抜粋）

○ 半橋上駅 の整備概要の見直し



調査前の半橋上駅案と比較し約0.8億円の削減
2020年までの物価上昇分約1.7億円を加え概算整備費は約34.4億円

○ 半橋上駅 の概要整備費

	R1半橋上駅案 (コストダウン案)	見直しによる増減	2020年時までの 物価変動分	合計	
自由通路	本体	約 7.8 億円	約 0.4 億円	約 0.2 億円	約 8.4 億円
	エレベーター	約 0.6 億円	約 0.0 億円		約 0.6 億円
	エスカレーター	約 1.0 億円	約 ▲0.1 億円		約 0.9 億円
	公衆トイレ	約 0.7 億円	約 0.8 億円		約 1.5 億円
	小計	約 10.1 億円	約 1.1 億円		約 11.2 億円
鉄道施設	駅舎本体	約 10.5 億円	約 ▲0.6 億円	約 0.3 億円	約 10.2 億円
	エレベーター	約 0.7 億円	約 ▲0.2 億円		約 0.5 億円
	エスカレーター	約 0.8 億円	約 ▲0.8 億円		0.0 億円
	支障移転	約 7.0 億円	約 ▲0.2 億円	約 0.3 億円	約 7.1 億円
	JR施設(補償分)	約 1.0 億円	約 ▲0.1 億円		約 0.9 億円
小計	約 20.0 億円	約 ▲1.9 億円		約 18.1 億円	
基本設計	約 0.5 億円	約 0.0 億円	約 0.3 億円	約 0.8 億円	
実施設計	約 1.2 億円	約 0.1 億円	約 0.4 億円	約 1.7 億円	
リスク費	約 1.7 億円	約 ▲0.1 億円	約 0.2 億円	約 1.8 億円	
概算事業費合計	約 33.5 億円	約 ▲0.8 億円	約 1.7 億円	約 34.4 億円	

(財源内訳)

約34.4億円

国庫補助金
(都市構造再編
集中支援事業)

15.65

市負担

16.95

リスク費 1.8

国庫補助(補助率1/2)と市負担に合併特例債を活用した場合の市の実質負担は約5.68億円

市負担に合併特例債(充当率95%)を活用した場合

交付税措置額

11.27

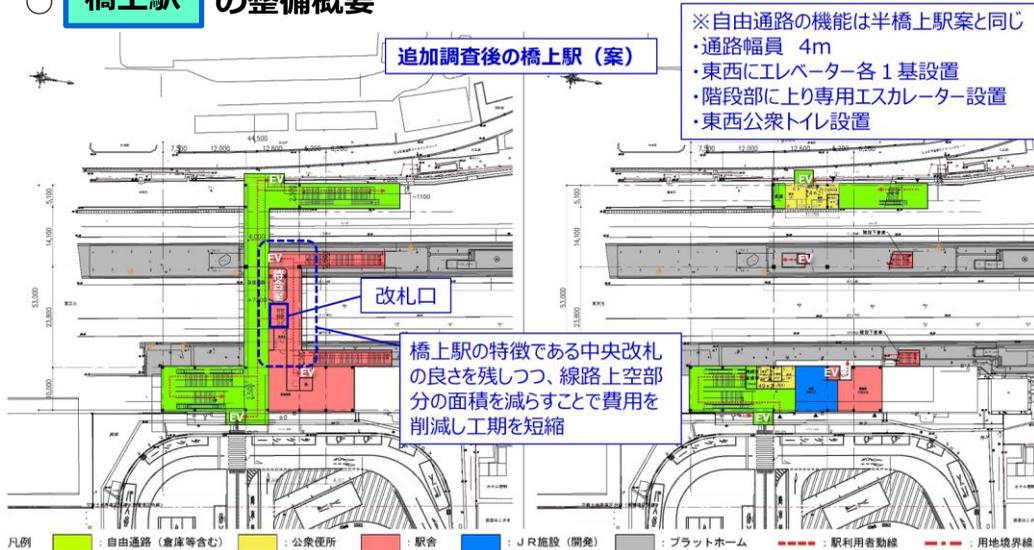
市の実質負担

5.68

○ 半橋上駅 の概略スケジュール

スケジュール	1年目(R5)				2年目(R6)				3年目(R7)				4年目(R8)				5年目(R9)				6年目(R10)			
	I	II	III	IV	I	II	III	IV																
	基本設計				実施設計				支障移転工事				仮駅工事				本体工事				自由通路&駅供用開始			
																					仮駅撤去			

橋上駅 の整備概要



- ・自由通路の機能は半橋上駅の整備案と同じ
- ・自由通路の中央部に改札口を設置
- ・線路上空部分の面積を減らすことで費用削減と工期短縮

・2020年までの物価上昇分約2.4億円を加え概算整備費は約35.9億円

橋上駅 の概要整備費

(財源内訳)

		追加調査結果 (物価変動除く)	2020年時まで の物価変動分	合計
自由通路	本体	約 8.5 億円	約 0.4 億円	約 8.9 億円
	エレベーター	約 0.6 億円		約 0.6 億円
	エスカレーター	約 0.9 億円		約 0.9 億円
	公衆トイレ	約 1.5 億円		約 1.5 億円
	小計	約 11.5 億円		約 11.5 億円
鉄道施設	駅舎本体	約 10.2 億円	約 0.6 億円	約 10.8 億円
	エレベーター	約 0.5 億円		約 0.5 億円
	エスカレーター	0.0 億円		0.0 億円
	支障移転	約 6.9 億円	約 0.5 億円	約 7.4 億円
	JR施設(補償分)	約 0.9 億円		約 0.9 億円
小計	約 18.5 億円		約 18.5 億円	
基本設計		約 0.5 億円	約 0.3 億円	約 0.8 億円
実施設計		約 1.3 億円	約 0.4 億円	約 1.7 億円
リスク費		約 1.7 億円	約 0.2 億円	約 1.9 億円
概算事業費合計		約 33.5 億円	約 2.4 億円	約 35.9 億円

約35.9億円



国庫補助(補助率1/2)と市負担に合併特例債を活用した場合の市の実質負担は約5.91億円

市負担に合併特例債(充当率95%)を活用した場合

橋上駅 の概略スケジュール

※半橋上駅案の概略スケジュールと同じスケジュールとなるため省略

イメージパース

半橋上駅

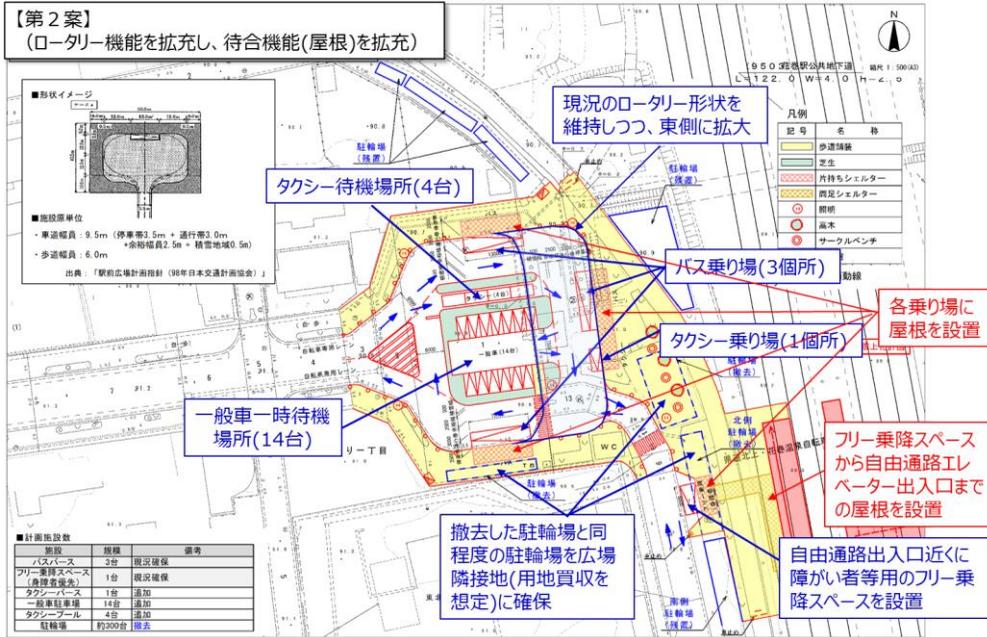


橋上駅



西口駅前広場整備方針検討に関する調査結果（抜粋）

交通量調査や交通事業者等へのヒヤリング結果等を踏まえ、J R 花巻駅西口広場再整備に関する土地利用や交通機能等について課題を抽出・整理し、3つの整備案を作成（下図は第2案）



【第2案の場合の整備内容】

- ・ロータリーを拡張
- ・ロータリー内に一般車の一時待機場所(14台)を設置
- ・タクシー待機場所(4台)、タクシー乗り場(1台)を設置
- ・バス乗り場3か所設置
- ・自由通路出入口付近に障がい者等用のフリー乗降場所を設置
- ・各乗降場所に屋根を設置

○西口駅前広場整備 3案の比較

項目	第1案 「ロータリー機能拡充、整備費用最小案」	第2案 「ロータリー機能拡充、待合機能(屋根)拡充案」	第3案 「ロータリー最大&機能充実、待合機能(屋根)拡充案」
概算工事費	339,917千円	400,576千円	488,222千円
用地費(駐輪場用地)	32,300千円	32,300千円	57,380千円
合計	372,217千円	432,876千円	545,602千円
メリット	・整備費用が最小	・各乗降場所に屋根付き待合設置 ・フリー乗降スペース(身障者等)から自由通路までの屋根設置	・各乗降場所に屋根付き待合設置 ・フリー乗降スペース(身障者等)から自由通路までの屋根設置 ・一般車降車場所の設置 ・屋根付き休憩場所の設置
デメリット	・各乗降場所に屋根付き待合無し ・フリー乗降スペース(身障者等)から自由通路までの導線に屋根無し ・屋根付き休憩スペース無し ・一般車降車場所無し	・一般車降車場所無し	・広場内の歩行空間が狭い ・駐輪場整備面積が多い ・整備費用が最大

※西口駅前広場整備に国の補助制度「都市構造再編集中支援事業(補助率1/2)」の活用を想定

○イメージパース

【第2案】



○全体事業費

事業	項目	半橋上駅の場合	橋上駅の場合
		金額	金額
駅橋上化・東西自由通路 (2020年までの物価変動含む)	整備費	約 3,440,000 千円	約 3,590,000 千円
	用地費(東西降下部分)	約 22,000 千円	約 22,000 千円
西口駅前広場整備 (第2案の場合)	整備費	約 400,576 千円	約 400,576 千円
	用地費(駐輪場)	約 32,300 千円	約 32,300 千円
西口駐車場整備 (15台程度,500㎡想定)	整備費	約 56,000 千円	約 56,000 千円
	用地費(駐車場)	約 20,000 千円	約 20,000 千円
合計		約 3,970,876 千円	約 4,120,876 千円

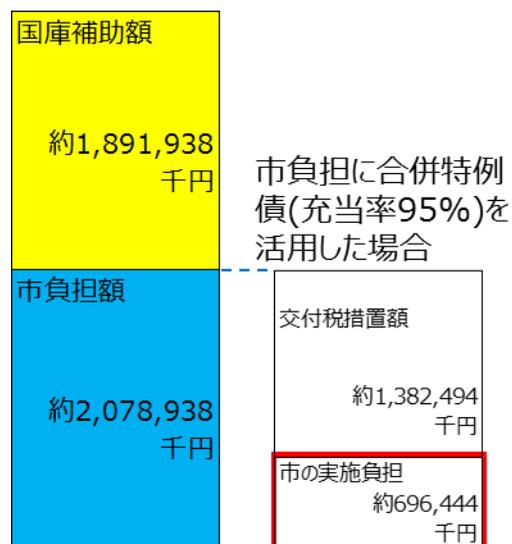
※自由通路の東西降下部分の用地費は東口折り返し階段の場合を想定（実際の整備面積により変動する）

※西口駅前広場の第2案の場合を想定

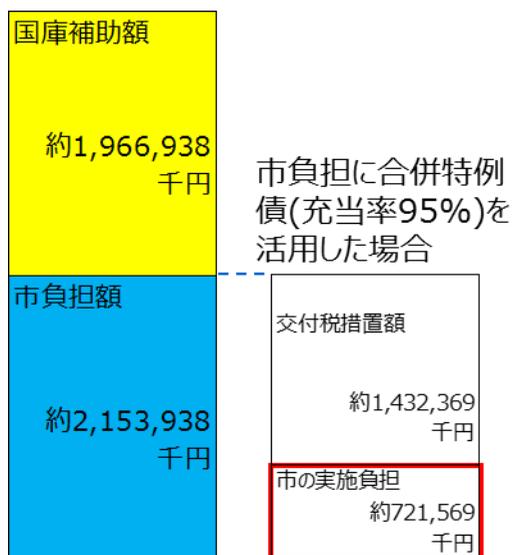
※西口駐車場整備は、仮に面積500㎡、15台程度の整備を想定し試算

○全体事業費に対する財源の内訳(想定)

半橋上駅の場合



橋上駅の場合



※西口駅前広場整備にも国の補助制度「都市構造再編集中支援事業(補助率1/2)」を活用（ただし、駐車場整備の補助率は1/8）

※財源の一部にはまちづくり基金等の基金の活用も検討

※西口駐車場整備には民間活力の活用も検討

○追加調査結果の議員説明会資料については市ホームページへ掲載

https://www.city.hanamaki.iwate.jp/kurashi/sumai_seikatsu/douro_kotsu/1016934.html

